

平成 23 年度 入間東部地区消防組合 当初予算概要

●平成 23 年度の予算案が、3 月の入間東部地区消防組合定例議会で可決されました。
今年度のおもな事業は、平成 25 年度完成予定の消防本部庁舎建設用地購入と、老朽化に伴う車両の更新として、中央消防署・救助工作車の購入事業等です。
厳しい財政状況ですが、皆さんからお預かりした税金を大切にさせていただきます。

歳入 4,099,114 千円

分担金及び負担金	3,118,880 千円	76.0%
→三芳町、富士見市、ふじみ野市からの負担金		
組合債	920,000 千円	22.4%
→庁舎建設、車両購入等で借り入れるお金		
国庫支出金等	42,668 千円	1.0%
→国からの補助金		
繰越金	11,500 千円	0.3%
→前年度から繰り越したお金		
使用料及び手数料	1,607 千円	0.1%
→危険物施設等の検査手数料等		
寄附金	1,000 千円	0.1%
→消防施設に関する指導指針に基づく協力金		
その他、諸収入	3,459 千円	0.1%

支出 4,099,114 千円

消防費	3,921,373 千円	95.6%
→消防署・消防団にかかる費用		
公債費	168,620 千円	4.1%
→庁舎や車両を購入する際の借金の返済費用		
議会費	4,633 千円	0.1%
→消防組合議会にかかる費用		
予備費	3,000 千円	0.1%
→不足を補うため予め備える費用		
総務費、その他	1,458 千円	0.1%
→監査委員会・公平委員会にかかる費用など		

消防費の内訳

常備消防費（消防署など）	3,766,636 千円
非常備消防費（消防団など）	154,737 千円
・三芳消防団費	20,793 千円
・三芳消防施設費	3,538 千円
・富士見消防団費	24,531 千円
・富士見消防施設費	55,937 千円
・ふじみ野消防団費	30,978 千円
・ふじみ野消防施設費	18,960 千円

●入間東部地区消防組合は、三芳町・富士見市・ふじみ野市により共同で設置されています。

各市・町の負担金額

○三芳町	580,051 千円
○富士見市	1,145,083 千円
○ふじみ野市	1,393,746 千円

強い陽射しのもと、自動車の窓を閉め切ってエンジンを停めて駐車すると、車内の温度が高温となり、乳幼児が犠牲になる恐れがあります。
また使い捨てライターやスプレー缶が破裂するなど、思わぬ原因で事故や災害が発生します。
夏場の閉め切った車内は、危険がたくさんありますので、ご注意ください。

夏場の閉め切った車内は危険がいっぱい！

また「都市型集中豪雨」と呼ばれる突然の大雨により、急な増水が起る場合があります。特に夜間は増水している場所が分かりにくいので、ご注意ください。

台風などの自然災害に備えましょう！

台風が到来しやすい季節をむかえます。強風による建物の破損に備えた建物の補強、避難場所の確認など、各家庭で台風への備え、日頃から防災行政無線などによる予報・警報にも十分傾聴してください。



入間東部地区消防組合消防本部
三芳町・富士見市・ふじみ野市

〒356-0052
ふじみ野市苗間1-13-28
TEL 049(261)6000 (代)
FAX 049(261)4395 (代)

HP <http://www.irumatohbu119.jp/>
Email shobo@irumatohbu119.jp (代)
火災の問い合わせ 049(263)0119(テープ案内)
救急病院の御案内 049(261)6000(休日・夜間)

みんなの消防



住宅用火災警報機

もう設置しましたか？

6月に開催されました消防組合第2回臨時議会におきまして、議長の職に就きました。25万人をこえる、三芳町・富士見市・ふじみ野市の住民の皆さんが安心して暮らせる地域づくりに向けて、皆さんの声を消防行政に反映できまよう議会運営に務める所存です。
今後とも、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



議長 小高 時男
(ふじみ野市選出)

消防組合議会
議長就任あいさつ

早川 悦雄
梶 兼三

監査委員の紹介

ふじみ野市選出

小高 時男
西 和彦
岸川 彌生
福村 光泰
塚越 洋一

富士見市選出

新宮 康生
川畑 勝弘
津波 信子
尾崎 孝好
梶 兼三

三芳町選出

岩城 桂子
細田 家永
久保 健二
井田 和弘
吉村 美津子

議長 小高 時男
副議長 吉村 美津子

新たに消防組合議員が選出されましたので、ご紹介します。

消防組合議会
議員の紹介

園児が大集合！ — 園児消防見学会 —



防火のはっぴを着て、正しい花火の遊び方を学びました。



40m級はしご車による救出訓練の様子

5月25・26日の2日間、富士見市にある当消防組合・消防訓練場で、三芳町・富士見市・ふじみ野市の幼稚園や保育園、保育所などの幼児・約2千人を対象に「園児消防見学会」を開催しました。
今年で34回目を迎えたこの催しは、火遊びや、子どもだけの花火による火災を防ぎ、幼年期からの火災予防教育を目的としています。
防火の寸劇、隊員の訓練風景の見学のほか、消防音楽隊の生演奏にあわせて童謡を歌い、楽しく防火を学びました。
また、消防車やはしご車と一緒に記念撮影をした子どもたちは、間近で見る消防車の大きさに驚いた様子でした。

職員を 災害派遣しました



倒壊した家屋で人命検索を行う隊員
(岩手県陸前高田市)

東北地方太平洋沖地震発生に伴い、総務省消防庁長官の指示を受けた埼玉県知事の派遣要請を受け、埼玉県緊急消防援助隊が岩手県陸前高田市に災害派遣されました。
当消防組合も、埼玉県緊急消防援助隊に登録している消防隊、後方支援隊を地震発生同日に災害派遣しました。
岩手県に続き、福島県への災害派遣要請を受け、同じく埼玉県緊急消防援助隊に登録している救急隊と後方支援隊を災害派遣しました。
被災地では、県内外消防本部のほか多くの機関が連携し活動が行われました。